

# 和泉市耐震改修促進計画【概要版】

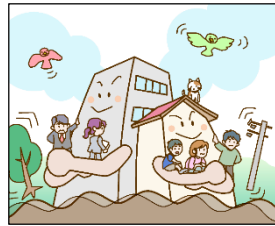
## 計画の概要

### ① 計画の背景

平成19年度策定の「和泉市耐震改修促進計画」が計画年度に達し、耐震化率の現状と南海トラフ巨大地震や首都直下型地震の発生の切迫性から、改正された「建築物の耐震改修の促進に関する法律」と改定された「住宅建築物耐震10ヵ年戦略・大阪」の内容を踏まえ、計画の改定を行うものです。

### ② 計画の目的

地震による建築物の倒壊被害等を未然に防止し、市民の生命や財産を保護するため、住宅・建築物の耐震化を促進することを目的としています。



### ③ 計画期間

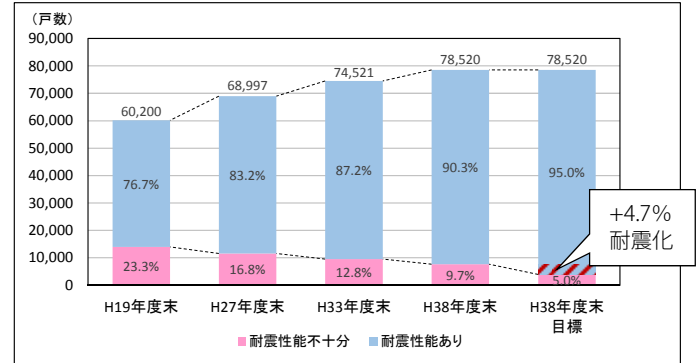
平成29～38年度の10年間を対象とします。

### ④ 耐震化を促進する建築物

住宅	
多数の者が利用する建築物	
市有建築物	災害時に重要な機能を果たす建築物
	その他耐震化すべき建築物

### ② 住宅耐震化率の推移

推計では平成38年度までに耐震化率90.3%に達する予定ですが、+4.7%の耐震化を促進する必要があります。



### ③ 課題

- ▶ 住宅・建築物の耐震化率は上昇しているものの、いずれも当初の耐震化率目標を達成できていない。
- ▶ 多数の者が利用する建築物等は、大規模災害時の被害が大きいことが想定され、耐震化の促進は重要である。
- ▶ 市有建築物は、災害時に重要な機能を果たし、多数の者が利用する建築物も多いため、耐震化の促進は急務である。

## 耐震化を推進するための取り組み

耐震化を推進するために下記の取り組みを実施していきます。

#### ● 推進体制の整備

相談窓口の強化、役割分担、支援体制づくり

#### ● 耐震化の支援制度

耐震診断・耐震設計・耐震改修の補助制度、その他制度の紹介

#### ● 耐震化に関する情報提供

耐震化促進パンフレット、地震ハザードマップ、まちまるごと耐震化支援事業、出前講座や地域防災訓練等の活用、耐震化に関する技術的な知識の紹介

#### ● 地震時の総合的な安全対策の普及

屋内・屋外の地震時の安全対策の紹介

#### ● 計画の進行管理

住宅・建築物の耐震化率の進捗状況の確認、該当建築物の耐震化状況の確認

## 耐震化の現状と目標

### ① 耐震化率の現状

	H19末	H27末 (当初目標)	H38末 目標
住宅	76.7%	83.2% (90%)	95%
多数の者が利用する建築物等	72.3%	84.6% (90%)	95%
市有建築物	災害時に重要な機能を果たす建築物	97.3% (100%)	100%
	その他耐震化すべき建築物	66.7% (90%)	95%